

この秋も活躍「芸達者なトラクター」



4列の植え付けがくつきり

麦の植え付けが始まりました。専用のアタッチメントを付けたトラクターが、まだ稲の刈り取り株が残る圃場を耕耘していきます。

土を細かく砕いて、畝を作り、数本の溝を掘ります。その

計する人の知恵と経験に恐れ入りますね。

畝の幅もきちんと計算されており、生育が進んだ時に実施する「施肥」や「防除」の管理機の作業効率が最大になるようにセツトされています。

麦は稲とは真反対に、水分を嫌います。秋から冬にかけては気候的には乾燥しますが、圃場に残る水分はいち早く排水される必要があります。

数週間前にトラクターが、「カタカタ」と音をさせながら走り回っている



表面にできた痕の地下に排水路

のに気付かれた方もおられると思います。土の中に水路を作るために、小さな砲弾型の装置をけん引して残った。圃場には格子状の作業痕が残って

一気にたくさんの仕事をこなしながら、ゆっくりと進むトラクター

転圧していくという、しっかりと肥料を撒きながら、土をかけ、種をまき、溝に、麦の種をまき、土をかける、肥料を撒きながら、しっかりと転圧していくという、芸達者なマシンです。作業中の機械の動きを見せると「なるほどな」と思います。が、こういう機械を設

本年前期分の活動日当のお支払い

令和2年度前半部分の共同活動日当の支払いを行いました。今年も、新型コロナウイルス感染症予防のために、たくさんの行事が中止や変更せざるを得ませんでした。屋外の作業なら、そう

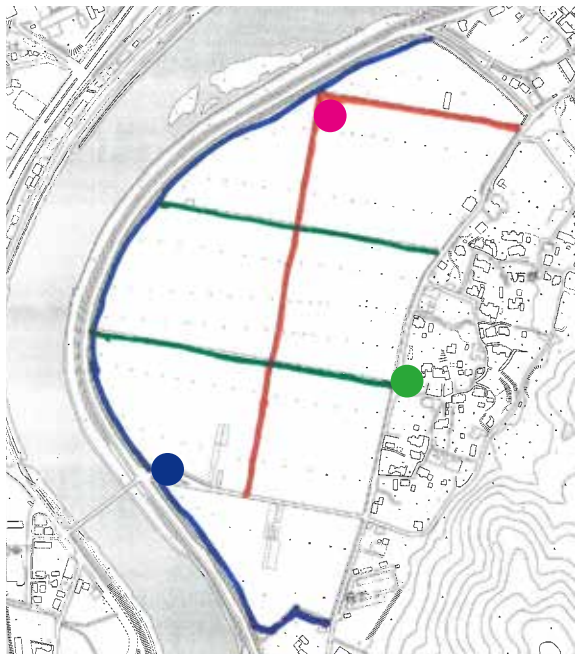
219,000円という結果となりました。特殊な状況を考えれば、まずまずの実績といえるのではないのでしょうか。

難しくはないと思いましたが、計画の会議などの開催ができませんでした。やむなく中止というケースも少なくありません。

これから年末に向けて、今年お支払いした日当の計算書を市役所の市税担当に報告します。市役所では本人の確認のためにできるだけ、マイナンバーを記入するように指導されています。ご協力をお願いします。

結局、昨年の実績を5%程度下回る

農道の除草清掃活動にご参加ください



令和2年12月20日(日) 西側外周路(青色)
 令和3年1月17日(日) 西の池・金原農道(緑)
 令和3年1月24日(日) 大森・中央南北農道(赤)
 集合時間は8時30分・●印が集合場所

本年も農道の除草清掃作業を実施します。参加者には日当を支払いますので、必ず点呼を受けてください。左の地図の●印が集合場所です。

昨年は、農道の一路線ごとに実施しましたが、刈り払い機の使用で、作業は相当にかどることが分かりましたので、3日で全ての農道を除草清掃する計画です。悪天候の際には延期します。

※刈り払い機の使用については円盤刃で、低速使用としてください。ナイロン紐は周りに砂礫を飛ばすので、使用しないでください。



到着する前からだいたいの目星はついているのかな

ふれあい朝市だけど「早い者勝ち」

11月21日の八方原ふれあい朝市、常連さんが毎回トラックの到着を待ち構えています。

定刻になると野菜やお花を満載にした数台の軽トラックが会場に到着します。停車するや否や、お目当ての野菜にさっと手を伸ばして、朝市の店先に並ぶ前にゲット。

買い物のかごは既にレジの列に場所を確保してあるので、おもむるに自分の買い物かごに入れて、精算。

ぼんやりしていると、次々に買い物かごに収まります。朝の争奪戦、勝ち抜くのは易しくないようです。

市道の除草清掃に40人以上の参加



市道を横断している水路も泥上げ清掃

11月8日、八方原森下線の除草清掃が行われました。6月と11月の2回実施が山口市との契約になっています。

小郡町時代に、林道から町道に格上げしてもらい、舗装工事をしてもらいました。以前は正に道普請だったのを覚えていますか。その条件として管理を地元が行うことになっています。

毎年管理契約をかわしますが、管理費は12月にならないと自治会には入金されません。今回の作業で事業が完了しましたので、手続きが進みます。参加の皆さん、ご苦勞様でした。

餅つき体験大会は行いません



たくさんの人、昨年の大会者の感染率が高くて、人が出入りすることになるのは、危険性が高いと判断しました。

毎年12月に行ってきた「餅つき体験大会」ですが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、実施しないこととしました。

ここ数年は地域内の老人福祉施設「ぬくもり山口」さんで餅つきを行い、入所者さんにも楽しんでいただきましたが、高齢者の感染率が高くて、人が出入りすることになるのは、危険性が高いと判断しました。